

[2020]九州大学情報統括本部年報 : 2020年度

<https://hdl.handle.net/2324/4741344>

出版情報 : 九州大学情報統括本部年報. 2020, pp.1-, 2021-12-01. Information Infrastructure Initiative, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



第 16 章 ISMS 運用事業室

16.1 ISMS 適用範囲の継続的な運用

(1) 年度計画に基づく計画の遂行

① リスクアセスメントの実施

リスクアセスメントを実施し、情報資産一覧表、情報サービス一覧、情報サービス間連携状況一覧、情報資産価値評価一覧表の更新を行った。その結果に基づき、情報資産リスク識別表を作成しリスク判定を行った結果、情報セキュリティリスク受容基準値を超えた情報資産はなかった。

② 内部監査の実施

ISMS 適用範囲に対して、内部監査員による監査を実施した。また、学内 6 部局に対して情報セキュリティ監査を実施した。(詳細は項番 3 を参照のこと)

③ 全体説明会の実施

ISMS 適用範囲構成員に対し、ISMS マニュアルを中心とした ISMS 関連文書の変更点について Moodle を使って説明を行った。(実施期間：2020 年 12 月)

④ 内部監査員養成研修の実施

内部監査員養成研修を実施し、新たに 6 名が内部監査員有資格者として追加された。(開催日：2021 年 3 月 3 日)

(2) 課題の継続的な検討、改善

第三者認証機関による継続審査、内部監査、マネジメントレビューでの指摘事項ほか、全 58 課題(2019 年度からの継続課題を含む)について、見直しや改善に向けた検討を行い、55 課題について対応を完了した。

なお、3 課題については次年度に引き続き検討することとした。

(3) ISMS 文書見直し

ISMS 文書の見直しを図り、以下の文書については改定を実施した。なお、新型コロナウイルスの影響による在宅勤務の状況も踏まえた、見直しもあわせて実施した。

- ・ ISMS マニュアル
- ・ 組織のセキュリティに関する規程
- ・ 情報セキュリティ確保の目的を達成するための計画
- ・ ISMS 文書一覧表
- ・ 事業従事者に関する規程
- ・ 物理的セキュリティ管理に関する規程・規範
- ・ サーバ室等の環境に係る指針
- ・ 装置のセキュリティ管理に関する規程・規範
- ・ マルウェアからの保護に関する規程・規範
- ・ アクセス制御に関する規程・規範

- ・ 情報セキュリティ管理継続計画に関する規程・規範
- ・ 適用法令一覧表

(4) 第三者認証機関による再認証審査

第三者認証機関（BSI グループジャパン株式会社）による再認証審査を受審し、不適合事項はなく、認証登録が 2021 年 3 月に更新された。

なお、第三者認証機関から以下のコメントがあった。

- ・ Good Point 2 件
- ・ 推奨事項 4 件
- ・ 改善の機会 5 件

16.2 ISMS の普及活動

(1) ISMS に関する情報の発信

ISMS 運用事業室のホームページにおいて、ISMS に関する概要等を発信している。

16.3 情報セキュリティ対策に係る自己点検及び情報セキュリティ監査

(1) 情報セキュリティ対策に係る自己点検の実施

全学の教職員を対象に情報セキュリティに係る自己点検を行い、8,946 名中 7,730 名が受講した（2019 年度は 9,077 名中 6,994 名）。

（実施期間：2020 年 10 月 1 日～2020 年 12 月 31 日）

また、実施結果を、CIO 及び CISO に報告をするとともに、役員・部局長懇談会にも報告した。

(2) 情報セキュリティ監査の実施

以下の 6 部局に対して、情報セキュリティ監査を実施した。また、結果について、CIO に報告するとともに、幹事及び監査室にも情報を共有した。

- ・ 九州大学病院メディカルインフォメーションセンター
- ・ 薬学研究院（メールシステム）
- ・ 工学研究院応用化学部門（メールシステム）
- ・ 文学部（メールシステム）
- ・ 総合理工学研究院環境工学部門（メールシステム）
- ・ 人間環境学研究院（メールシステム）